

# 長野県と中国河北省との交流

—環境分野の交流を始めるに当たって—

長野県



# 長野県と河北省との友好提携の経緯

- ◆1977年、長野県知事を団長とする訪中団「日中友好長野県民の翼」の中国訪問を契機に河北省との交流が始まった。
- ◆その後、医学、農業、文化、スポーツなど様々な分野での交流が進み、更なる交流の機運が高まる。
- ◆1983年(昭和58年)11月11日 友好提携協定書締結

目的:

経済、文化、農業、科学技術、教育等の分野で交流を行い、両県省の繁栄を促進し、末永く友好関係を発展させていく。



# 今までの交流事業の概要

- ◆以後30年間にわたり、青年交流や農業、医学等の専門分野での交流など、合計6,760人余の人的交流を実施している。

## 〈交流事例〉

- ・信州青年洋上セミナー(社会部)
- ・中国青年受入交流事業
- ・農業研修生の受け入れ(農政部・林務部)
- ・技術指導者の派遣(農政部・商工部)

- ◆今まで環境分野での交流は行われていない。



# 友好提携30周年事業

## 目 的

長野県と河北省との友好提携30周年に際し、知事を団長とする友好訪問団を中国に派遣し、張慶偉省長等と会見し、両県省の友好の絆を確認し、将来に向け新たな分野で具体的に相互にメリットのある形での交流拡大について意見交換する。

## 内 容

〈時 期〉 平成25年10月27日(日)～10月29日(火)

〈団の構成〉 県、県日中友好協会 10名

〈行程等〉 河北省(石家庄市)、北京市、上海市



# 河北省幹部との会談等の概要

## ◆河北省 秦博勇副省長ほか幹部との意見交換

阿部知事から長野県の健康長寿、環境保全に関する取り組みを紹介

(河北省では大気汚染問題が大きな課題となっていることから、事前に河北省側から日本の様々な技術やノウハウで学べるものはないか、という要望があった。)

### 《紹介した環境保全の取り組み》

- ・長野県の調査研究体制
- ・水質保全対策(諏訪湖浄化対策)
- ・大気保全対策(常時監視体制、長野県の大気環境)

河北省では環境関係幹部として、呂竹青環境保全庁副庁長が出席

## ◆河北省 張慶偉省長との会見・会談

今までの友好交流の基礎に立って、特に環境、医療、スポーツ分野など新たな交流をしていくことを確認



# 河北省幹部との会談

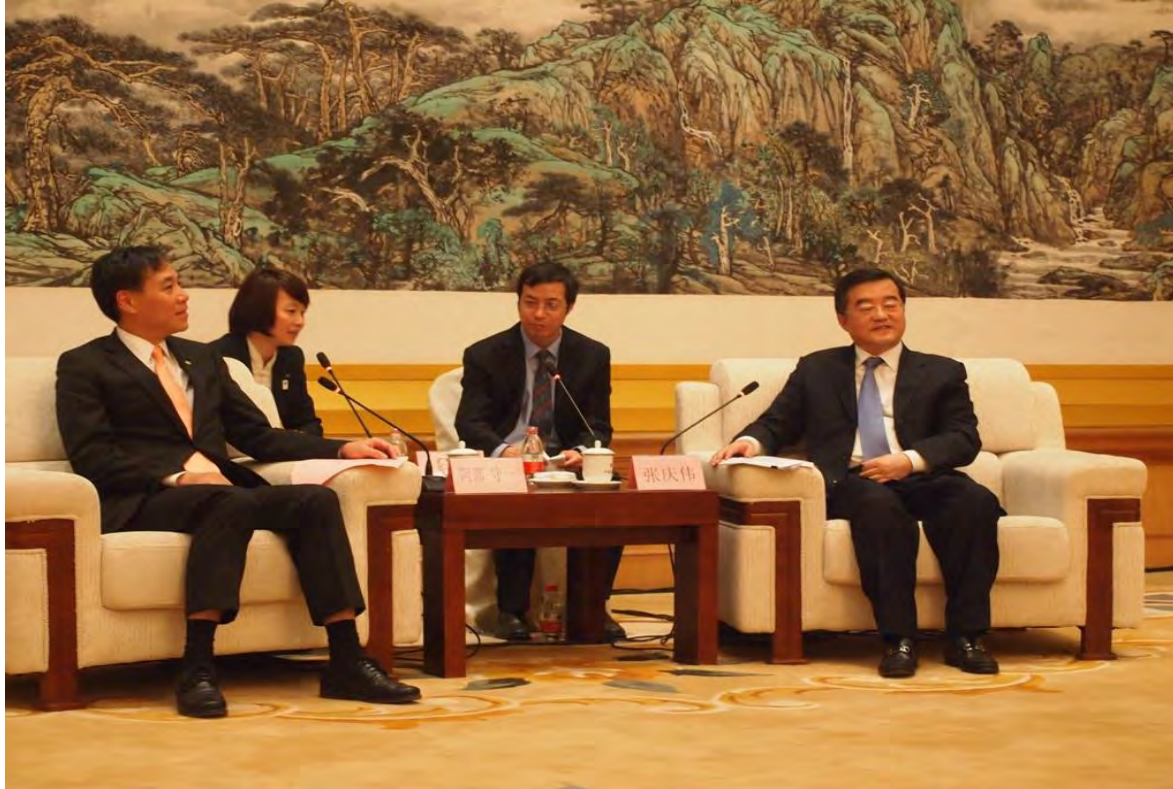


## 副省长ほか省幹部との意見交換

《知事から健康長寿・環境保全等に関する取り組みを紹介》



# 河北省長との会見・懇談



## 張慶偉省長との会見・懇談

《環境・医療・スポーツ分野など新たな交流をしていくことを確認》





# 河北省長との会見・懇談





# 河北省 省長・副省長の発言要旨 (環境関係)

- ◆大気及び環境保全分野の課題を解決したい。
- ◆工業化の進展で、環境分野での早急な取り組みが必要となっている。
- ◆日本は、環境分野で世界に貢献しているし、工業発展の規制や自動車排ガス規制も行ってきている。

## 河北省が期待する交流の事例

- (1) 粉じん・霧など重度の大気汚染時の警報システム開発
- (2) 汚染地域のPM2.5の定量的な解析
- (3) 鉄鋼産業の脱硫、脱水銀技術の共同研究
- (4) 揮発性有機化合物コントロール技術の共同研究
- (5) 環境分野の企業の橋渡し
- (6) 専門家の研究機関への派遣研修



# 今後の交流の方向性

- ◆これまでの友好交流の基礎に立って、青少年、経済、観光に加え、環境、医療、スポーツの新たな分野においても、具体的な交流を進めていく。
- ◆環境分野として、河北省の専門家の研究機関への研修受入については、可能であると回答。
- ◆具体的な話はまだ進展していないが、今後河北省との協議を進めていく。



# 河北省との交流に際しての課題①

- ◆事業場対策として、鉄鋼産業の脱硫、脱水銀技術や揮発性有機化合物のコントロール技術の共同研究の要望が出されているが、長野県内には鉄鋼産業の事業場がなく、揮発性有機化合物排出事業所も少ない。技術的なノウハウの蓄積がないため、対応が困難。
- ◆共同研究などの希望があげられているが、人的、財政的な部分で対応に課題がある。
- ◆本県は中国語通訳及び国際交流員を有するものの、環境分野の専門用語など、コミュニケーションに不安がある。



## 河北省との交流に際しての課題②

- ◆環境分野での交流は新たに始まるので、河北省の大気の監視体制、規制の状況等の実態が不明である。今後の交流を通じて、河北省の実態に合った交流事業の構築を図っていく必要がある。
- ◆県内企業だけでは、河北省の環境負荷軽減ニーズに対応できない。



# 環境省への要望・提案事項①

- ◆当県として対応が困難な、鉄鋼産業の脱炭素技術、揮発性有機化合物対策等の技術支援について、国としての援助をお願いしたい。
- ◆国・地方自治体・中国関係都市が連携した形での共同研究体制の構築をお願いしたい。
- ◆河北省政府担当者への施策立案支援や研究員及び技術者のレベルアップのための人材交流について、国のバックアップをお願いしたい。
- ◆具体的な交流の際、コミュニケーションに不安があるので、サポート体制をお願いしたい。



# 環境省への要望・提案事項②

- ◆河北省を含む中国の環境対策の現状について、詳細な情報提供をお願いしたい。
- ◆交流事業が中国の環境対策の枠組みの中で十分活かされるよう、国としての今後の対策の方向性を明らかにし、その方針に基づいた交流が可能となるようお願いしたい。
- ◆河北省のニーズと対応可能な日本国内の企業とのマッチングをお願いしたい。

